

令和4年度 第26回矢作川水利調整協議会(第25回幹事会) 議事概要

日時：令和4年8月3日(水) 15:00～15:50

形式：Web会議

【議事】

1. 明治用水頭首工漏水対策の状況と今後の見通し(東海農政局より配布資料にて説明)

【概要】

□明治用水頭首工の漏水事案の現状と今後の対応について

- ・ポンプは右岸 203 台、左岸 19 台。前回から右岸 41 台増設。
右岸は 16～17 m³/s 程度取水。
右岸目標取水量の 18 m³/s を目指し、取水水位の調整中
- ・左岸ポンプは 7 月 27 日からメンテナンス等で稼働させておらず、巴川自流から取水中。
今後、巴川の流量を確認し、ポンプを再稼働する予定。
- ・旧堰舟通し付近のポンプ 4 台について、左岸取水口付近へ移設予定。

□主な意見

- ・右岸農水について、ポンプ増設により取水量が増加し、8 月 1 日から 4 ブロック全てに通水可能となったが、8 月 3 日は取水量が減少したため、C ブロックの 1 路線のみ制限中。
8 月 1 日から 20 日が農水需要のピークであり、全ブロック通水にはあと 0.5～1.0 m³/s 程度必要。不足分について早期の増量対応を要望。

□確認事項

- ・大型土嚢が損傷した際に安定的に取水を行うためのダム放流増加について、緊急時で協議会開催が困難な場合の調整方法等を検討。